資料1

議題１　若者の市内企業への就業促進と定着に向けた取り組みについて（豊橋市提出）

市名	回答	
	（1）仕組みづくりやイベントについて	（2）企業への支援策等について
名古屋市	本市では令和元年度から令和3年度まで、ワーク・ライフ・バランス推進企業を始めとした働きやすい企業の魅力を発信する求職者向けセミナーを年1回実施するとともに、働きやすい企業の魅力を発信する冊子の作成を行ってまいりました。今年度につきましては、就職支援ポータルサイト「なごや就職応援ナビ」において、魅力ある企業の発信などを引き続き行っている。	（１）のセミナー開催、冊子作成配布及びウェブサイトへの企業情報の掲載により、市の広報媒体を活用し、企業の魅力発信を支援してまいりました。また、令和4年度からは、専門家による伴走型支援により、企業における採用ブランディング手法の導入・実践を支援することで、市内中小企業の人材確保力の向上を図っている。
豊橋市	・新規高卒者向け合同企業説明会（12月） ・高校1・２年生向けの面接体験会（合同企業説明会と同時開催）	就職サイト掲載費補助金
岡崎市	している	商工会議所と共催し、合同企業説明会やインターンシッププラリーなど、企業と学生のマッチングを支援する事業や、採用力の向上に関するセミナーを行っている。他に商工会議所青年部との共催事業として高校生を対象に色々な職業を体験してもらう「あきんど塾」というイベントを開催している。また、新規事業として、市内の中学生向けに地元の企業や仕事について知ってもらうことを目的としたキャリア教育事業を計画している。
一宮市	就職支援フェアinいちのみや…年2~3回、時節のテーマ（「看護・介護職」「新型コロナ失業・就職氷河期世代応援」「障害者面接会」）で地元企業（毎回20社程度）への就職を応援し、若者就労人口の定着と流出を防ぎ、雇用環境の安定と労働力不足による倒産を回避、地域産業の活力維持に資する取り組みとして企業面接会を行っています。面接会を事前に踏まえることで、就労後、労使間のミスマッチを事前に防ぎ、長期雇用へ結びつけます。	障害者雇用奨励金…障害者手帳取得者を雇用した場合に、3年間奨励金を受けられる様にすることで、ダイバーシティを推進し、障害者雇用への理解拡大と地域中小事業者の障害者雇用率の達成を目指しています。
瀬戸市	毎年８月に市内で地元企業を集めた就職フェアを開催しています。 また、企業ガイドブックを作成し、近隣の大学や高校に配布し市内企業のＰＲを行っています。	企業の採用担当者向けに、学生から求められるインターンシップについての説明や、ダイレクトリクルーティングなどのツールの具体的な使い方を紹介するなど、セミナーを定期的に開催しています。
半田市	商工会議所等と共催で合同会社説明会を開催し、就職活動の支援及び就職希望者へマッチングの場を提供しています。	特になし
春日井市	若者が企業を知る仕組みやイベントについては、春日井市、小牧市、春日井商工会議所、小牧商工会議所合同での就職フェアの開催や、愛知県事業である地域別就職面接会を共催にて春日井市内でも開催しております。	企業への支援策については、就職情報サイトへの掲載料補助や就職フェアへの出展費補助を行い、若者が企業を知る機会の提供をしております。
豊川市	市内のものづくり人材・産業人材を育成するため、地元企業より講師を派遣し高校生へ技術を伝承する「地域技能者活用事業」や登録事業者へ就職した場合にその従業員の奨学金返還を支援する「奨学金返還事業」を実施。また、「広報とよかわ」のモノ、ヒト、シゴトのコーナーで地元企業を紹介。	将来を担う産業人材を確保するため、市内の登録事業者へ就職した場合、その従業員に対し奨学金返還への補助金を交付する制度を令和４年度に創設するとともに、登録事業者を豊川市HP等で周知を実施。
津島市	現時点では実施しておりません。	現時点では実施しておりません。
碧南市	・西尾・碧南合同企業説明会の開催 →碧南商工会議所・西尾商工会議所の会員から、出展者を募集 R3参加企業：７４社（碧南２５社） ・西三河就職情報共同事業 →西三河１２団体から構成されており、団体の会員から出展者を募集 ①理工系大学との情報交換会 R3実績→参加企業：７７社、参加大学１６大学 ②西三河合同企業説明会 R3実績→参加企業：１８５社　来場者：２２２名	・インターンシップ支援事業補助金 →市内の中小企業でインターンシップを行う大学生に、市内の宿泊施設に宿泊 した宿泊料の1部を補助。（1泊当たり1,500円補助、1人当たり上限90,000円） ※R3実績→補助対象者 ： 10名、補助額 ： 144,000円 ・出展料補助金 →合同企業説明会、見本市に出展した市内企業に対して出展料、小間装飾費、運搬費、通訳に係る費用を補助(1企業当たり最大50万円補助) ※R3実績(合同企業説明会のみ) →補助対象企業 ： 4社　補助額 ： 1,005,000円 ・インターネット求人補助金 →市内企業のインターネット求人サイトへの登録料、掲載料について最大10万円補助実施。 ※R3実績 → 補助対象企業 ： 4社　補助額 ： 400,000円

議題１　若者の市内企業への就業促進と定着に向けた取り組みについて（豊橋市提出）

市名	回答	
	（1）仕組みづくりやイベントについて	（2）企業への支援策等について
刈　谷　市	刈谷市雇用対策協議会により合同説明会を実施（3回／年）	中小企業の人材確保を目的に下記補助を実施 ①中小企業合同説明会出展支援事業補助金 （対象経費：出展料、補助率：50%、上限：30万円／年） ②中小企業求人情報発信支援事業補助金 （対象経費：就職情報サイト掲載料、補助率：50%、上限：40万円／年）
豊　田　市	■高校生対象ハイブリッド型魅力発信事業（令和2年度～）（産業労働課） 市内高校に市内事業所が訪問し、地元企業の魅力を発信する出張授業（学生にとっては授業の一環として）を行う。また、学生が地元企業を取材し、動画コンテンツを作成し、発信することを通じて、地元企業を知る機会をつくる。 ■市内就職PR冊子作成（平成30年度～）（産業労働課） 市内の魅力ある企業やそこで働く若手社員の紹介をし、はたらきたいまちをアピールする冊子を作成し、公共施設、商業施設、または学校のキャリアセンター等に配架を行う。 ■企業研究イベント（産業労働課） 就活中の学生を中心に、市内企業との交流の機会を設ける。 ■ビジネスフェアでの高校生向けブース見学ツアー（産業労働課） BtoBを中心としたマッチングイベント会場に、高校生が来場し、ツアー形式で出展ブースを訪問。企業活動への理解を深める。	■中小企業経営力高度化事業補助金（産業労働課） ①人材育成事業、②人材確保事業、③販路拡大事業、④BCP策定事業、⑤事業継承・M&A事業、⑥副業人材等活用事業にかかる経費の一部を補助する。 【対象】業種問わず、市内に本社を置く中小企業 【補助額】補助対象経費の1/2（上限額は事業により異なる） ※１会計年度における補助金の交付は１申請者について補助事業ごとに１回限り。 →このうち、②人材確保事業において、合説等への出展費用、求人サイト等の作成費用、見学会や体験会等の実施に係る経費の一部を補助。
安　城　市	している	「若年無業者就労支援」：市内在住の１５歳から４９歳の方を対象に、就労相談や職業自立支援を実施し、若者自身の自立・就業をサポート。
西　尾　市	業界研究会や合同企業説明会を開催し、市内企業を知る機会を設けている。 就職後のミスマッチを防ぐため、学生と製造業をつなぐ就活応援ガイドブックを発行している。	近隣高等学校等との情報交換会や求人票作成についてのセミナー等を開催している。
蒲　郡　市	している	蒲郡市内小中学校、愛知県内高校・大学・専門学校、愛知県と就職支援協定を締結している愛知県外の大学に対して市内企業を掲載したパンプレットを配布しているが、そのパンフレットへの掲載
犬　山　市	犬山市、岩倉市、江南市、大口町、扶桑町の３市２町合同で、地元企業を対象とした「就職フェア」を実施するほか、犬山市単独の「合同企業相談会」を開催。地元企業の採用担当者から直接話を聞く機会となっているほか、無料の個人相談ブースや職業適性診断といった企画も同時開催している。	犬山市、岩倉市、江南市、大口町、扶桑町の３市２町合同で、地元企業を対象とした「就職フェア」を開催している。 また、令和２年度から犬山市単独の「合同企業相談会」も開催しており、市内を中心とした地元に事業所のある企業が参加料無料で参加できるイベントとしている。 ただし、いずれも相談に来る人の年齢については制限していない。
常　滑　市	なし	知多半島の商工会議所、商工会が運営している知多地域学生就職情報センター（るびあん）の情報サイト、就職説明会への参加に係る登録料の一部を補助。
江　南　市	市内企業を掲載した冊子を作成し配布することを検討している。	複数の事業者が合同で従業員の採用を目的として実施する企業説明会への 参加のために主催者へ直接支払う経費の２分の１（1年度につき上限５万円） を補助する江南市中小企業振興補助金を実施している。
小　牧　市	小牧市では、年に一回程度春日井市、両市会議所等とともに合同就職説明会である「就職フェアin春日井&小牧」を実施し、地元企業と学生とのマッチング支援を行っている。また、コロナ禍で中止が続いているが、年に一回、市内企業の展示・販売イベントである「こまき産業フェスタ」も会議所と開催している。	市内企業を知る機会が増えるという点で、展示会等に出展する事業者に対し、その経費の一部を補助する「中小企業販路開拓支援補助金」やホームページの作成又は改修を委託する小規模事業者に対し、その経費の一部を補助する「小規模事業者情報発信支援補助金」を実施している。 また、今年度７月１日から市内に製造拠点等を有する次世代産業関連企業のインターンシップの受入れに要した費用の一部を助成する「次世代産業インターンシップ受入助成金」も実施している。
稲　沢　市	独自事業なし	支援策なし
新　城　市	・高校生のための企業説明会 ・企業見学会	・高校生のための企業説明会への出展企業の企業情報誌を作成し、市内、近隣高校生へ配布
東　海　市	している	商工会議所が実施する雇用人材確保事業に対して、補助金を交付している。事業としては、年に１回の就職情報誌の発行及び年に２回の就職説明会の開催（補助対象は１回のみ）がある。

議題１　若者の市内企業への就業促進と定着に向けた取り組みについて（豊橋市提出）

市名	回答	
	（1）仕組みづくりやイベントについて	（2）企業への支援策等について
大　府　市	なし	大府市雇用対策協議会（事務局：大府市商工労政課）の事業において、合同企業説明会を開催し、市内企業と地元での就職を目指す若者等との出会いの場を創出している。また、同協議会の事業において、近隣高等学校の先生と企業採用担当者との懇談会、高等学校の先生の事業所見学会を開催する等、高等学校の先生に市内企業への理解を深めていただき、高校生の市内企業への就業を促進している。
知　多　市	若者への市内企業の紹介や就業促進のため、高校生や大学生、専門学生等を対象に、市内企業の魅力をＰＲするイベント「知多市ＤＥはたらく」を令和３年度から開催	特になし
知　立　市	若者向けに刈谷市雇用対策協議会が主催する合同企業説明会の後援をしています。 知立若者サポートステーションでは就職に悩んでいる若者のための就業相談を行っています。	行っていない
尾 張 旭 市	・瀬戸・尾張旭雇用対策協議会の事業として、「高等学校進路指導担当教諭との意見交換会」（高等学校進路指導担当教諭対象の地元企業見学会及び事業所との意見交換会）を年１回実施しています。 ・瀬戸・尾張旭雇用対策協議会の事業として、「高校生　地元企業の魅力発見！バスツアー」を今年度末に開催予定です。瀬戸市・尾張旭市内の高等学校に案内をし、参加者を募る予定です。 ・瀬戸市など他市町と合同で「地元企業就職フェア」を年２回実施しています。 ・市内企業を紹介するページを、市公式ホームページに掲載予定です。	特にありません。
高　浜　市	若者向けに刈谷市雇用対策協議会が主催する合同企業説明会の後援をしています。	企業への支援は実施していません。
岩　倉　市	・「岩倉ものづくり『FOCUS』」の作成及び活用 中小企業等の情報を掲載し、魅力を発信することを目的として冊子を作成している。また、職場体験事業の「事前学習」の教材や、職場体験では訪問しにくい企業について知る教材として活用できるよう、、市内小中学校や高校等へ配布している。 ・親子企業見学ツアー 子どもたちの市内企業への興味関心を高め、キャリア教育につなげるため、毎年３社程度を巡る企業見学ツアーを実施している。また、ツアーに参加できなかった子どもに対しても広く知ってもらうため、ツアーの様子をまとめ全小学校に提供したり、広報いわくらを通じて広くPRする取組も実施している。 ・いわくらの産業コーナー 本市で生産される工業製品、地場産品の展示・販売・ＰＲを通じて、地場産業を紹介し、市内の産業振興を図るとともに、企業の事業マッチングの場として、さらには市民との交流とふれあいを深め、本市の産業経済の活性化に寄与することを目的として、いわくら市民ふれ愛まつり内でいわくらの産業コーナーを実施する予定である。	・高校生インターンシップ事業 高校生が市内の企業を知ってもらい、その良さを発見し、将来の仕事について考えるきっかけとなるよう、NPO法人アスクネットと協力し、誠信高校及び誉高校へのインターンシップ参加事業所の募集を実施している。
豊　明　市	R4.3月に愛知労働局と雇用対策協定を締結した。 従前から近隣８市町合同で実施している就職ガイダンスに加えて、市内企業に特化した就職フェアを10月に開催する。 昨年度は広報・HP・SNSで周知を展開し、75名参加があった。	就職ガイダンスと就職フェアによる求人機会の提供。
日　進　市	若者が地元企業を知る機会及び地元企業の雇用の創出を図るため、近隣8市町合同で地元企業就職ガイダンスを実施。	本年度から実施予定の「日進市小規模企業等活性化補助金」にて、人材育成、雇用確保、販路拡大を目的に実施した事業に要した費用の一部を補助。
田　原　市	・オンラインによる「たはら企業フェア」の開催を予定　…市内の中学生を対象に、田原市内の魅力ある企業や個人事業等を広く紹介することで、将来的に田原市への進学、就職、定住、Uターン就職等につなげ、人材・担い手の確保や人口流出防止を図ることを目的とした企業フェアをオンラインにて開催する予定	
愛　西　市	実施、検討しておりません。	実施、検討しておりません。

議題１　若者の市内企業への就業促進と定着に向けた取り組みについて（豊橋市提出）

市名	回答	
	（1）仕組みづくりやイベントについて	（2）企業への支援策等について
清　須　市	昨年度より「きよすフェス」イベントにおいて産業見本市を開催し、市内企業の技術やサービスの展示と子ども向けの体験コーナーを設置し、市民に向けての産業振興を図っている。	公共施設であり観光客の休憩と土産品販売を行う「清洲ふるさとのやかた」にて、市内企業の製品や技術の展示コーナーを常設し、加えて店内大型モニターにて産業振興ＰＲ動画を制作し、放映予定。
北名古屋市	ハローワークの協力のもと、北名古屋市地域職業相談室を設置し、企業の求人情報紹介を積極的に支援している。	特になし
弥　富　市	本市としましては、今のところ実施及び検討をする考えはありません。	本市としましては、今のところ支援策等を検討する考えはありません。
み よ し 市	・みよし市就労支援センター「ジョブサポートみよし」では、知立若者サポートステーションと共催で就職に悩んでいる若者のための職業相談を行っています。また、若者向けセミナーも「ジョブサポートみよし」で実施しています。 ・毎年2月頃に、みよし市、日進市、長久手市、瀬戸市、尾張旭市、東郷町、大府市、豊明市8市町主催の「地元企業就職ガイダンス」を実施しています。各市町内の企業が出展する為、地元で就職したい若者と地元企業とのマッチングの場となっています。	・近隣8市町主催の「地元企業就職ガイダンス」では、各市町が市内（町内）企業に出展を募る形式をとっているため、地元の人材を求めている企業と地元で就職したい若者両者への支援策となっています。
あ　ま　市	取組みなし	取組みなし
長 久 手 市	令和5年2月23日に近隣市町（大府市、豊明市、みよし市、日進市、東郷町、尾張旭市、瀬戸市、長久手市）と合同で、地元の企業が参加者（新卒者や第二新卒者等）に対して企業概要や仕事内容等の説明会を行う地元企業就職ガイダンスの開催を予定しています。	市内企業が、雇用確保を目的とした事業（就職フェアや合同企業説明会等の出店や就職情報サイト等の従業員募集記事の掲載）に係る経費に対して補助を行っています。